

# 主日礼拝

2024年03月10日  
午前10時30分

**前奏** 「愛するイエス、汝、何の罪ゆえに(313番)」  
(J.ブラームス)

**参集** (報告・紹介・予定)

## 招詞

神の約束は、ことごとくこの方において「然り」となったからです。それで、わたしたちは神をたたえるため、この方を通して「アーメン」と唱えます。わたしたちとあなたがたとをキリストに固く結び付け、わたしたちに油を注いでくださったのは、神です。神はまた、わたしたちに証印を押して、保証としてわたしたちの心に“霊”を与えてくださいました。  
(コリントの信徒への手紙Ⅱ 1:20~22)

## 頌栄 26「グロリア」

グロリア グロリア グロリア ち ちと み子に  
グロリア グロリア グロリア せいなる 霊に

## 受難節のリタニー

《受難節第4主日》

**司式者**：私たちは十字架のあがないを否定し、自分たちの傲慢によって生きていこうとしたことを告白します。これからはもっと、私たちに十字架による赦しを受け入れる信仰を与え、また私たちが人を赦すことのできる愛を与えてください。

**会衆**：主よ、私たちをあわれみ導いてください。

**司式者**：イエスさまが敵を赦しながらも、十字架の上で苦しみを受けたことを思いつつ、このろうそくを消します。(消火)

## 祈禱

## 献金

## 主の祈り

天にまします我らの父よ、  
ねがわくは み名をあがめさせたまえ。  
み国を来らせたまえ。  
みこころの天になるごとく  
地にもなさせたまえ。  
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。  
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、

我らの罪をもゆるしたまえ。  
我らをこころみにあわせず、  
悪より救い出したまえ。  
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの  
なればなり。  
アーメン。

## 賛美 32「キリエ・エレイソン」

キリエ エレイソン キリエ エレイソン  
しゅよあわれみをしゅよあわれみをしゅよあわれみ  
キリエ エレイソン  
しゅよあわれみをしゅよあわれみをしゅよあわれみ

キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン  
しゅよ、あわれみを しゅよ、あわれみを しゅよ、あわれみを

## 聖書 ヨハネによる福音書 12:1~8

新約(新共同訳) P191

1 過越祭の六日前に、イエスはベタニアに行かれた。そこには、イエスが死者の中からよみがえらせたラザロがいた。2 イエスのためにそこで夕食が用意され、マルタは給仕をしていた。ラザロは、イエスと共に食事の席に着いた人々の中にいた。3 そのとき、マリアが純粋で非常に高価なナルドの香油を一リトラ持って来て、イエスの足に塗り、自分の髪でその足をぬぐった。家は香油の香りであらばいになった。4 弟子の一人で、後にイエスを裏切るイスカリオテのユダが言った。5 「なぜ、この香油を三百デナリオンで売って、貧しい人々に施さなかったのか。」6 彼がこう言ったのは、貧しい人々のことを心にかけていたからではない。彼は盗人であって、金入れを預かっていたながら、その中身をごまかしていたからである。7 イエスは言われた。「この人のするままにさせておきなさい。わたしの葬りの日のために、それを取って置いたのだから。8 貧しい人々はいつもあなたがたと一緒にいるが、わたしはいつも一緒にいるわけではない。」

## 賛美 298 「ああ主は誰がため」

Alas! and did my Savior bleed  
詞 : Isaac Watts, 1674—1748

BALLERMA  
曲 : François H. Barthélemon, 1741—1808

あ あ 主 は た が た め 世 に く だ ー り て、  
か く ま で な や み を う け た ま ー え る。

- 1 ああ主は誰がため 世にくだりて、 3 主は人の罪を 負いたまえば、  
かくまでなやみを うけたまえる。 照る日もかくれて 闇となりぬ。
- 2 わがため 十字架に なやみたまう 4 十字架のみもとに ころせまり、  
こよなきみ恵み はかりがたし。 涙にむせびて ただひれ伏す。
- 5 なみだも恵みに むくいがたし、  
この身をささぐる ほかはあらし。

## 説教 「十字架への備え」

## 賛美 296 「いのちのいのちよ」

Jesu, meines Lebens Leben  
詞 : Ernst C. Homburg, 1607—1681

JESU, MEINES LEBENS LEBEN  
曲 : Wolfgang Weesnitzer, 1629—1697

1 い の ち の い の ち よ、 死 の 死 なる 主 よ、  
2 主 イエスはわがため いのちを捨てて  
3 破滅の中より われらをあがなう。  
4 感謝ささげよう、愛するイエスに。

5 主のへりくだりは おごりを砕き  
6 われらのかわりに 受けた苦しみを  
おののき むごい責め苦も、  
その十字架の死も みなわれらのため。  
感謝ささげよう、愛するイエスに。

## 派遣

司式者 主は言われます。  
「わたしは誰を遣わすべきか。」  
会衆 わたしがここにおります。  
わたしを遣わして下さい。

## 祝祷

## アーメン

アーメン アーメン アーメン

## 後奏 「フーガ 短調」 (J.S.バッハ)

司式：泉 克行  
説教：向井 希夫牧師  
奏楽：玉理 照子

※お立ちになるのが困難な方は、  
座ったままで礼拝をお守り下さい。